

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年3月12日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年3月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【1/2号機サービス建屋内における通路照明用LED電球カバーの焦げについて】 当社社員が、1/2号機サービス建屋内中央制御室の入口通路において、発煙を確認。 当社自衛消防隊が現場確認し、発煙が無くなっていること、通路用照明に設置しているLED電球の電球カバー(樹脂製)の一部が焦げ、電球カバーが脱落していることを確認。 消防による現場確認の結果、火災事象ではないと判断された。 原因は、設置より約8年が経過していることより、LED電球の経年劣化と推定。 入口通路のLED電球は取外し済みであり、交換予定。LED電球は取外しているが、他の照明があるため、通行に支障なし。 今後、同仕様のLED電球について点検を実施、および再発防止策を検討予定。</p>	GⅢ	3月10日